

防災講話
～災害は必ずやってくる～
【講師】山都町危機管理監
野口勝広
1月18日(日)
午後1時半～ 入場無料
参加者には防災用ホイッスルを
お渡しします。

やまと文化の森だより 企画展のご案内

併設好評開催中!! (最終日は午後3時までの展示です)

1月の企画展 1/8 (木) ▶1/25 (日)

○防災展 ～突然の脅威に備えて～
非常時に使用する段ボール製のベッドや、
パネルの展示を行います。

1/25 (日) 午前10時～

○ウィンターマルシェ&蚤の市
参加者募集中!

○プティ・マルシェ 1/25 (日)

2月の企画展 2/3 (火) ▶2/23 (月・祝)

○トリプル企画展

・明光保育園作品展～うみ だいすき～ こどもたちの手の跡が残る可愛い作品を展示します。

・さんサンなかま作品展 町内の小中学校の特別支援学級に通う生徒・児童の作品を展示します。

・山風華作品展 山都町下名連石の就労支援施設「山風華」の利用者の作品を展示します。

問合 山都町下市16番地 ☎72－9400 **開館時間** 午前9時～午後5時 **入館無料**
休館日 毎週月曜日(月曜日が祝日または振替休日の場合は次の平日)、年末年始など

山の都移住すまいるセンター通信1月号

「片付けセミナー」と「相続セミナー」を開催しました!

12月11日、山都町蘇陽総合行政センターにて、整理収納アドバイザーの山田玲子先生をお迎えし、終活にも役立つ「片付けセミナー」を開催しました。当日は「片付けの5つの約束」や「収納の4つのコツ」といった実践的な方法に加え、「片付けは気力・体力・判断力があるうちに行うこと」や「『捨てなきゃ』という考え方ではなく、モノとの向き合い方」について、グループワークを交えながら楽しく学びました。

翌日は、山都町矢部保健福祉センター千寿苑にて、司法書士の田上彰先生をお迎えし、「司法書士による相続セミナー」を開催。「相続登記の義務化」「相続放棄」「遺言書を作成すべきケース」といったテーマについて具体例を交えてわかりやすく説明していただき、参加者は熱心にメモを取りながら耳を傾けていました。

各セミナーを通じて、「今後の片付けに役立つ内容だった」「遺言書の書き方が分かり、自分も書いてみようと思った」などの感想が寄せられました。

ご参加いただいた皆様、誠にありがとうございました。

問合 山の都創造課 ☎72－1158

わたしたちの人権 250

**誰もが人間として生きていくうえで
侵すことのできない当然の権利
これが『人権』です**

**人権作文(2025年度作)の
掲載**

2025年度の人権作文を今月の
広報やまとから順次掲載します。

人権作文の紹介(令和七年度)

**今月は、蘇陽小学校 六年 工藤真
妃さんの作文をご紹介します。**

**私がみんなに伝えたいだ一つ
のこと**

私は、二期期の人権学習で「伝え
たいだひとつのこと」を学習しま
した。学習を重ねる中で、私が一番
心に残ったことは、石川さんが自分
の無実、「真実」を訴えるために、
獄中で文字を学び、取り戻していっ
たことです。文字を取り戻していっ
たことで、石川さんは今まで周りの
人から浴びてきた言葉や、色々なこ
とが「差別」だったことに気付いて



いきます。私はこれまで、「差別を
しない、させない」などということ
を一年生の時から人権学習でたくさ
ん学んできました。それももちろん
大切なことではあるけど、石川さん
の姿から、どんなことが差別で、差
別につながるような行動は何かにつ
いても、もっと「知る」ということ
も大事だと思いました。

石川さんのことを学び、山都町に
も石川さんと同じように差別に気づ
き、立ち上がった人たちがいること
を知り、人権センターへ話を聞きに
行きました。人権センターでの村田
さんの話から、「『助けて』と口に出
して言うことは素晴らしいこと」とい
う言葉に衝撃を受けました。私はこ
れまで、『助けて』という言葉は、
周りから自分を弱く見られてしまう
のではないかと思い、言いづらい言
葉だと思っていました。だけど、村
田さんは、『助けてほしい』と自分

の言葉で伝えなければ、周りには伝
わらないから、恥ずかしいかもしれ
ないけど、大きくなってからも言い
続けていいんだよ。」とも話された
ことで、自分の今まで感じていたこ
とや気持ちを变えることができました。
まずは、自分が自分の言葉で言
えるようになること、そして、人か
ら「助けて」と言ってもらえる、頼っ
てもらえるような自分になっていき
たいです。

これまでの自分を振り返ると、学
習する前の私は、自分に差別心はな
いと思っていました。しかし、石川
さんのことを学んだり、村田さんの
話や先生の話聞いたりしたことで
考えが変わり、自分事として振り返
ることができるようになりました。

以前、友達が他の友達からいじら
れていることがありました。その時、
私は、「あの友達は、よくいじられ
ているから大丈夫でしょ。」と思い、
知らないふりをして見過ごしたこと
がありました。でも、人権学習を終
えた今、振り返ると、「あの人はい
じられてもいい」といった自分の行
動や思いが差別だったのだというこ
とに学習を通して気づくことができ
ました。そして、その人のことを下



**自分の人権を守り
**他人の人権を守る
責任ある行動を****



©2010 熊本県くまモン